

平成 30 年1月 31 日

記者発表資料

# 神奈川県独自の「認知症の人と家族を支えるマーク」 が決定しました！

—学校法人岩崎学園との包括協定により実現—

認知症の人を支える認知症サポーターのしるしとして、全国キャラバン・メイト連絡協議会がオレンジリングを全国展開していますが、このオレンジリングとともに、認知症サポーターなどの活動を支援し、県の認知症施策を普及する神奈川県独自のマークを決定しました。

## 1 認知症の人と家族を支えるマークとは…

### コンセプト

- ・ 『パズルのピース』…認知症の人の記憶が欠けてしまうこと、認知症を支える人たちが、認知症の人が感じやすい不安や疎外感を埋めるピースとなることを表現
- ・ 『ハート』…『あたたかい心づかいを』という意味
- ・ 『 N 』…認知症の頭文字



なお、このマークは、学校法人岩崎学園との包括協定により、同法人横浜デジタルアーツ専門学校の学生から応募のあった 68 作品の中から、認知症の人、家族、美術評論家等で構成する選考委員会において最優秀作品として選ばれました。

今後、県・市町村・団体等で協力して、マークを活用した認知症施策の普及啓発を推進します。

## 2 表彰式

このマークを制作した横浜デジタルアーツ専門学校の学生に、知事から賞状を授与します。併せて、デザインを通して認知症の普及啓発に取り組んだ、同校プロジェクトによるプレゼンテーションを行います。

日時 平成 30 年1月 31 日(水曜日) 14:05～14:20

場所 神奈川県庁 本庁舎 3 階 第 2 応接室

出席者 学校法人岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校 藤井 彩(受賞者)

同 総合デザインゼミナール学生

同 教職員

神奈川県 黒岩知事

保健福祉局長

※ 学校法人岩崎学園においても、本日付で同様の発表をしています。

### 問合せ先

神奈川県保健福祉局福祉部高齢福祉課

課長 板橋 電話 045-210-4830

高齢福祉グループ 石井 電話 045-210-4846